

2011.10.18



今月の経済・金融情勢

～わが国をめぐる経済・金融の現状～

2011年10月

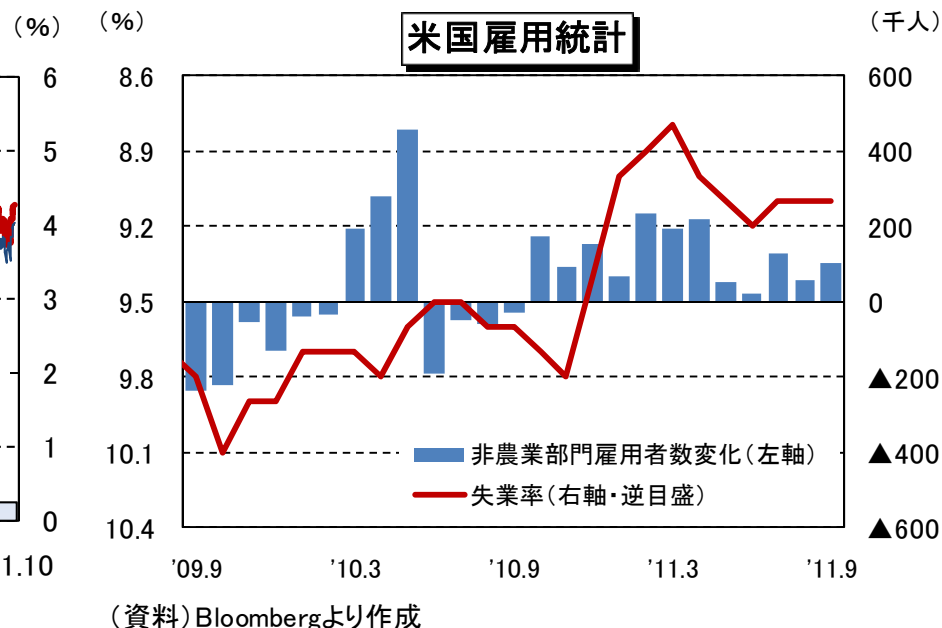
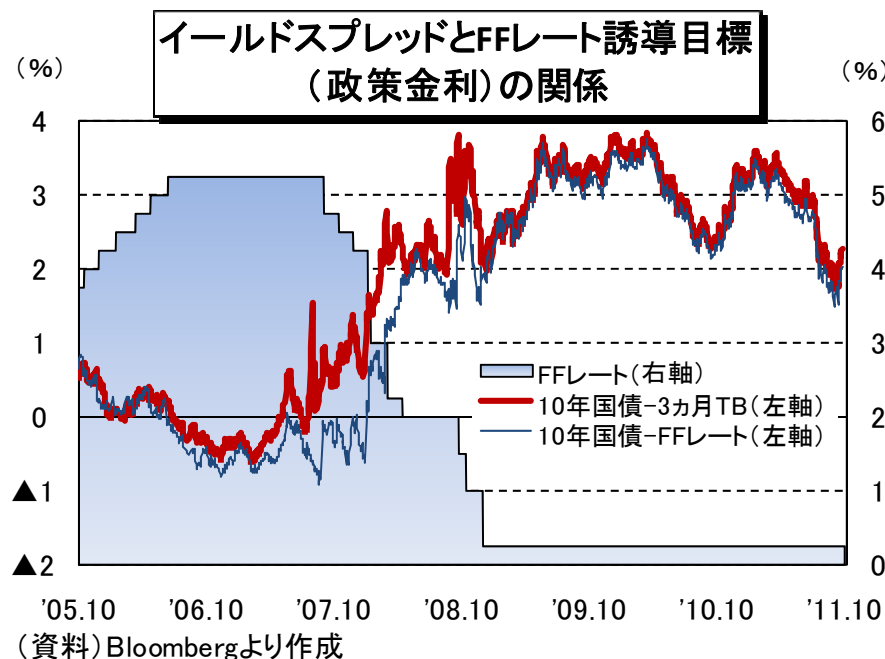
農林中金総合研究所

調査第二部

<http://www.nochuri.co.jp/publication/situation/index.html>

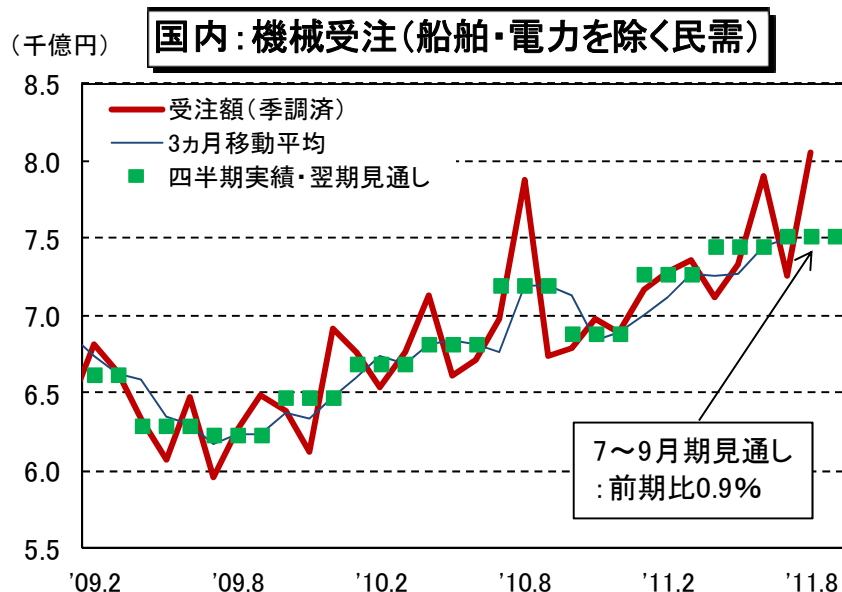
1. 米国では、9月21～22日の米連邦公開市場委員会(FOMC)で、08年12月から据え置く政策金利(史上最低の0～0.25%)を少なくとも13年半ばまで維持する可能性が高いとの見方が維持された。また、12年6月末までに残存6～30年の長期国債を4,000億ドル買入れる一方で同3年以下の国債を同額売却するという「オペレーション・ツイスト政策」の導入が決定し、10月3日より実施されている。経済指標をみると、9月の雇用統計では、非農業部門雇用者数が前月比10.3万人と事前予測(同6.0万人)を上回る増加となり、8月分も同5.7万人(修正前は同横ばい)に上方修正されたが、失業率が9.1%と6ヶ月連続で9%を上回るなど、景気減速懸念を払しょくするには至っていない。
2. 日本では、10月6～7日の日銀金融政策決定会合で、10年10月に導入した「包括緩和策」(①政策金利の誘導目標0～0.1%、②時間軸の設定、③金融資産等買入)の維持を決定し、金融資産(国債や社債、ETF、J-REIT等)買入れ(15兆円)、固定金利方式共通担保オペ(35兆円)の実行額も据え置かれた。経済指標をみると、機械受注(船舶・電力を除く民需)の8月分は、前月比11.0%と2ヶ月ぶりに上昇しており、7～9月期の事前見通し(前期比0.9%)の達成の可能性が高まった。また、8月の鉱工業生産指数(確報値)は、前月比0.6%と5ヶ月連続で上昇した。製造工業生産予測調査によれば、9月は同▲2.5%と下落するものの、10月は同3.8%と上昇するとみられている。以上のように、一服感もあるものの、景気の持ち直しは継続しているとみられる。
3. **長期金利**(新発10年国債利回り)は、欧州財政懸念や世界経済の先行き懸念が払しょくされない中で「質への逃避」が続いており、8月上旬以降は概ね1.0%前後という低水準でもみ合っている。
4. **日経平均株価**は、ギリシャ追加支援決定の先延ばし等により欧州財政懸念が高まった10月上旬に、年初来最安値に迫る8,300円台まで下落した。10月中旬にはユーロ圏の各国・各機関が財政問題等への対策案を提示したことが好感されて一時8,900円台まで上昇したが、水準としては依然として低いままである。
5. **外国為替相場**について、**ドル円相場**は、ドル円相場：欧州財政懸念や株価の弱含みが続く中で、リスク回避的な円買いの動きが継続しており、9月中旬以降は1ドル＝76円台半ばから後半を中心としたボックス圏での推移となっている。**ユーロ円相場**は、欧州財政懸念が継続する中でユーロの下落が続いており、3日のユーロ圏財務相会合でギリシャ追加支援の決定が先延ばしされた直後には1ユーロ＝100円台と10年ぶりのユーロ安水準となった。しかし、10月中旬には独仏首脳会議での銀行資本増強計画や欧州委員会による経済安定計画の策定、ユーロ圏による欧州金融安定ファシリティー(EFSF)の拡充案の採択などの各種支援策が示されたため、一時1ユーロ＝106円台まで値を戻した。
6. **原油相場**(ニューヨーク原油先物・WTI期近)は、欧州財政懸念が高まった10月上旬に1バレル＝75ドル台まで下落する場面もあった。欧州財政懸念が後退した10月中旬は、1バレル＝85ドル前後で推移している。

米国経済：景気減速懸念は拭いきれず

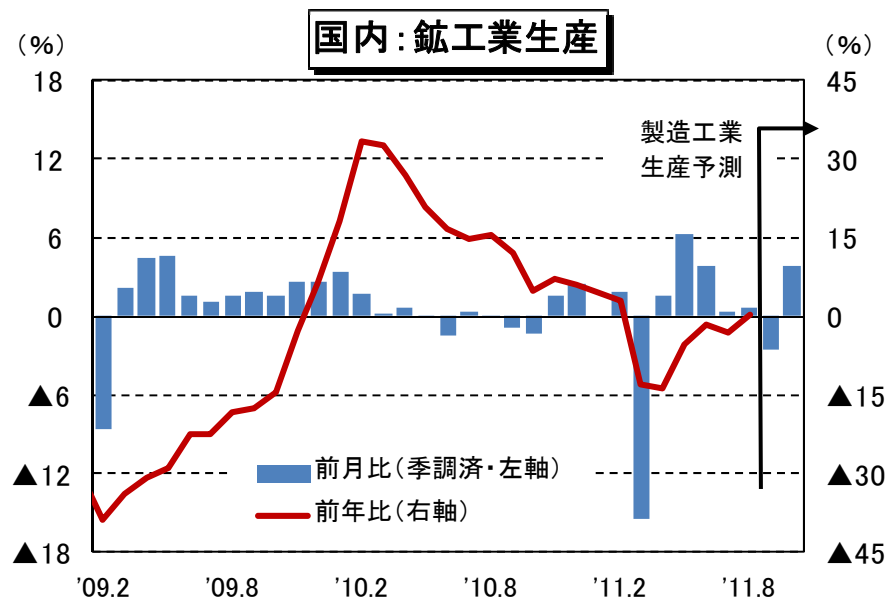


- 米国金融政策:** 9月21～22日の米連邦公開市場委員会 (FOMC) では、08年12月から据え置く政策金利 (史上最低の0～0.25%) を少なくとも13年半ばまで維持する可能性が高いとの見方が維持された。また、12年6月末までに残存6～30年の長期国債を4,000億ドル買入れる一方で同3年以下の国債を同額売却するという「オペレーション・ツイスト政策」の導入が決定し、10月3日より実施されている。
- 米国経済:** 9月の雇用統計は、非農業部門雇用者数が前月比10.3万人と事前予測 (同6.0万人:ブルームバーグ社) を上回る増加となり、8月分も同5.7万人 (修正前は同横ばい) に上方修正されたが、失業率が9.1%と6ヶ月連続で9%を上回るなど、景気減速懸念を払しょくするには至っていない。

国内経済：一服感はあるものの、持ち直しの動きが継続



(資料) Bloomberg(内閣府「機械受注統計」)より作成



(資料) Bloomberg(経済産業省「鉱工業生産」)より作成

- **日銀短観**: 日本銀行全国企業短期経済観測調査(9月調査)について、大企業・製造業の業況判断DIは2と前回(▲9)から11ポイント上昇した。先行きについても、4と2ポイントの上昇が見込まれている。
- **機械受注**: 設備投資の先行指標である機械受注(船舶・電力を除く民需)の8月分は、前月比11.0%と2ヶ月ぶりに上昇しており、7～9月期の事前見通し(前期比0.9%)の達成の可能性が高まった。
- **鉱工業生産**: 8月の鉱工業生産指数(確報値)は、前月比0.6%と5ヶ月連続で上昇した。また、製造工業生産予測調査によれば、9月は同▲2.5%と下落するものの、10月は同3.8%と上昇するとみられている。

欧州財政問題：懸念が高まるも、対策の進展期待も

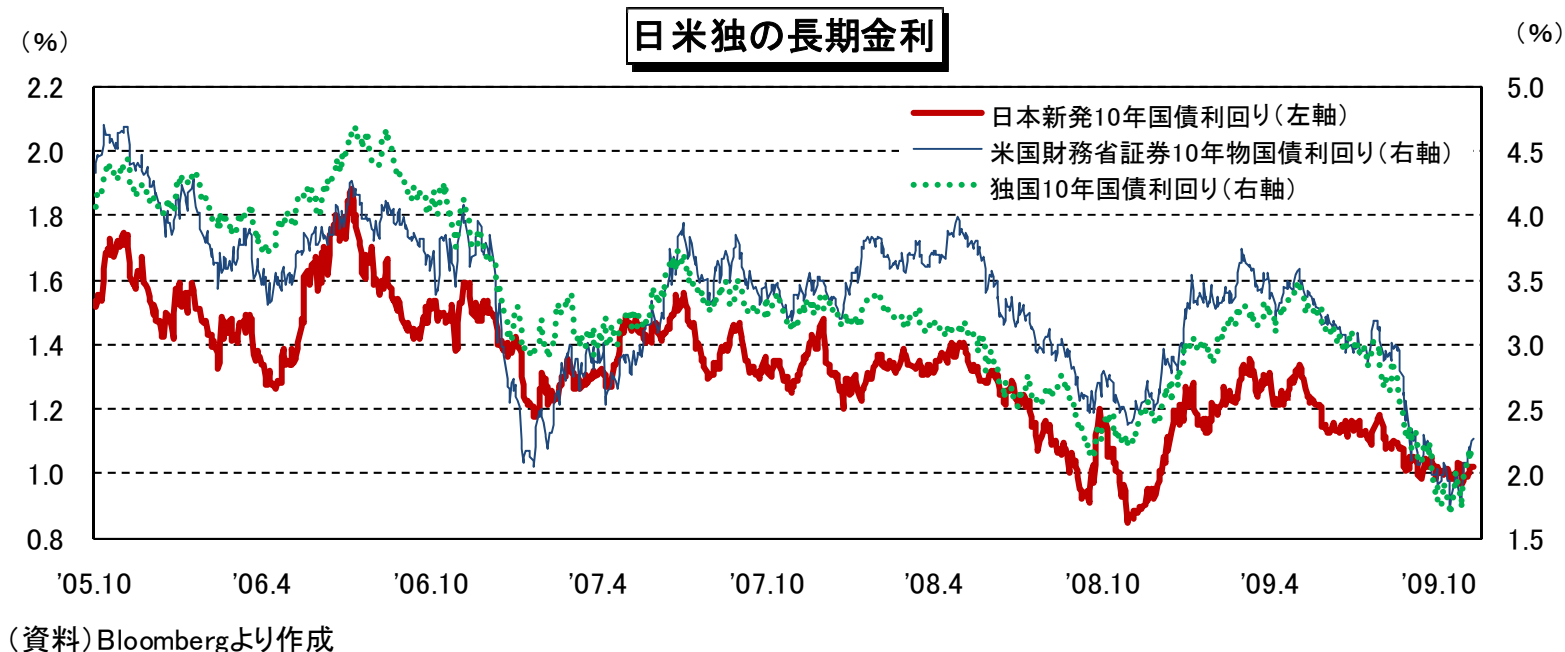
欧州財政問題への対応

月 日	国・会議など	事 項
10月3日	ユーロ圏財務相会合	ギリシャ追加支援の決定を先延ばしに
10月6日	ECB理事会	景気支援策として追加の流動性供給措置が決定
10月9日	独仏首脳会議	銀行の資本確保による危機対応計画に合意
10月10日	ベルギー政府	仏・ベルギー金融機関デクシアの救済を決定
10月12日	欧州委員会	「安定と成長に向けたロードマップ」を策定
10月13日	ユーロ圏全17ヶ国	この日までに欧州金融安定ファシリティ（EFSF）拡充策に合意
10月15日	G20	23日の欧州連合首脳会議までに財政再建計画を打ち出すよう求めるとの声明
10月23日	欧州連合首脳会議	（開催予定）

（資料）農中総研作成

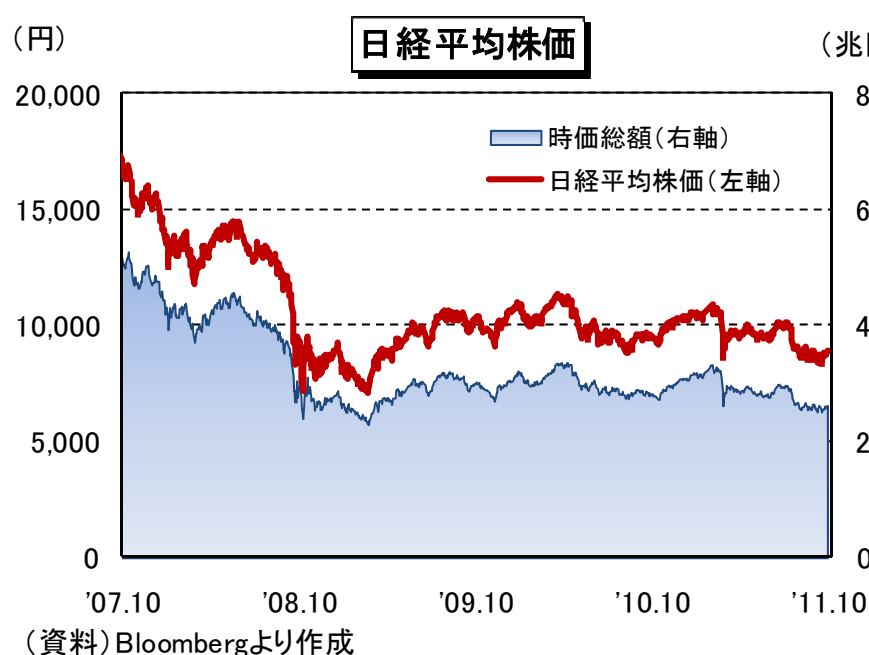
- **ユーロ圏各国の格下げ**: 5日のムーディーズによるイタリア（A2へ1段階）、7日のフィッチによるイタリア（A+へ1段階）やスペイン（AA-へ2段階）の格下げなど、各格付け会社によるユーロ圏財政悪化国やユーロ圏内の主要銀行の格下げ等が相次いでおり、ユーロ圏各国の財政悪化懸念の高まりを再認識させている。
- **各国・各機関による対応**: 10月上旬には、3日のユーロ圏財務相会合においてギリシャ追加支援策の決定が先延ばしされたことなどを受け、対策の遅れに対する懸念が拡大する場面もあった。しかし、10月中旬には、9日の独仏首脳会議における銀行資本増強計画の取りまとめ、12日の欧州委員会における金融安定計画の策定、13日までのユーロ圏各国によるEFSF拡充案の合意などが相次いで示されたため、各国・各機関の財政問題への対策の進展期待も高まっている。さらに、23日の欧州連合首脳会議で示されると思われる財政再建計画の内容にも大きな注目が集まっている。

長期金利：低位でのみみ合いが続く



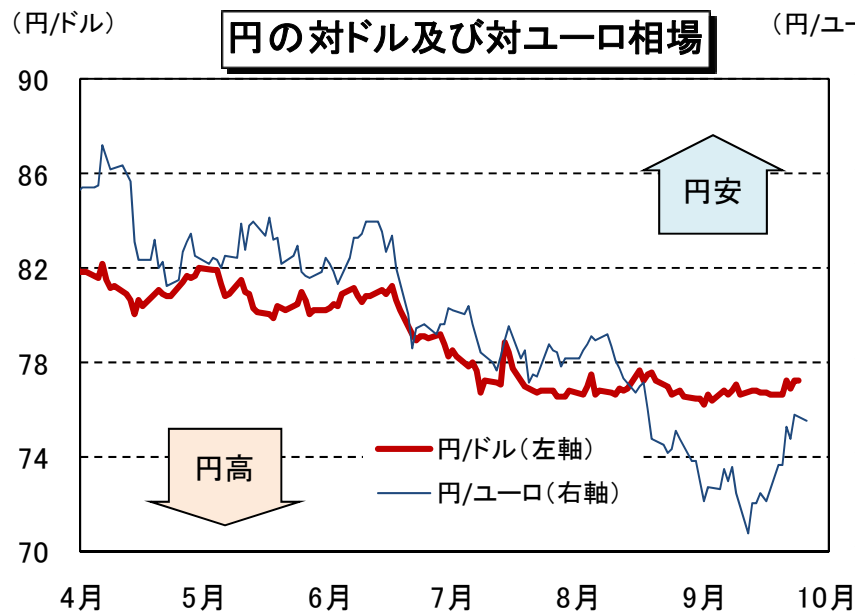
- **日銀金融政策**：10月6～7日の日銀金融政策決定会合では、10年10月に導入した「包括緩和策」(①政策金利の誘導目標0～0.1%、②時間軸の設定、③金融資産等買入)の維持を決定し、金融資産(国債や社債、ETF、J-REIT等)買入れ(15兆円)、固定金利方式共通担保オペ(35兆円)の実行額も据え置かれた。また、被災地金融機関を支援するための資金供給オペの受付期限を6ヶ月延長し、2012年4月末とすることも決定した。
- **長期金利(新発10年国債利回り)**：欧州財政懸念や世界経済の先行き懸念が払しょくされない中で「質への逃避」が続いており、8月上旬以降は概ね1.0%前後という低水準でもみ合っている。

株価：世界的な弱含みが続く

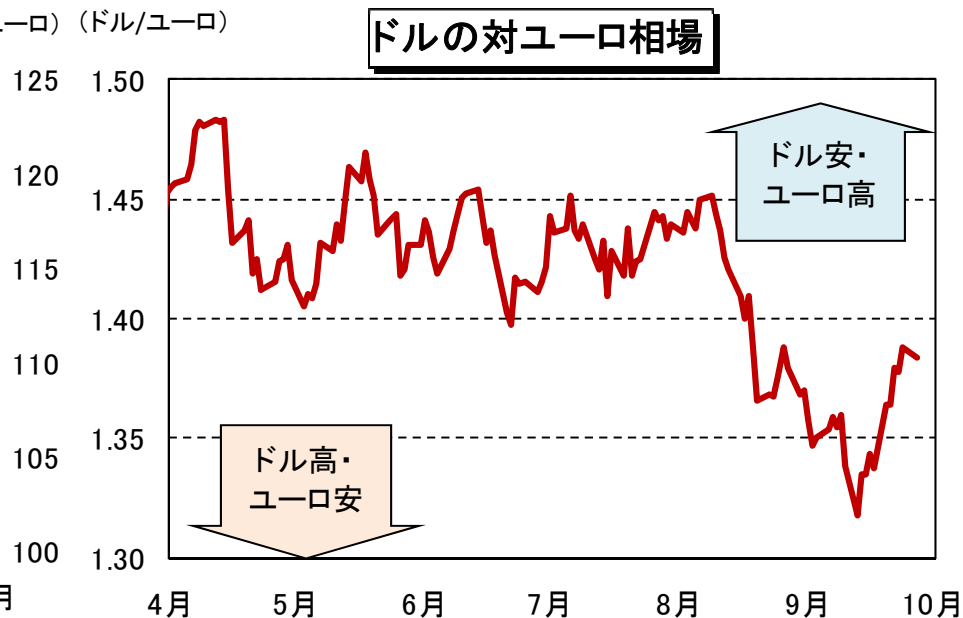


- **日本株価（日経平均）**：ギリシャ追加支援決定の先延ばし等により欧州財政懸念が高まった10月上旬に、年初来最安値に迫る8,300円台まで下落した。10月中旬には欧州の各国・各機関等が財政問題への対策案を提示したことが好感されて一時8,900円台まで上昇したが、水準としては依然として低いままである。
- **米国株価（NYダウ平均）**：は、10月上旬に欧州財政懸念の高まりを受けて、11,000ドル台を大きく割り込んだ。欧州財政懸念が和らいだ10月中旬には11,600ドル台を回復したが、冴えない企業決算や経済指標等の発表が散見される中で、弱含みが続いている。
- **中国株価（上海総合）**：は、追加金融引締めへの警戒感や欧州財政懸念の中で弱含みが続いており、9月中旬以降2,500ポイントを割り込んで推移している。

為替：歴史的な円高水準でこう着



(資料) Bloombergより作成



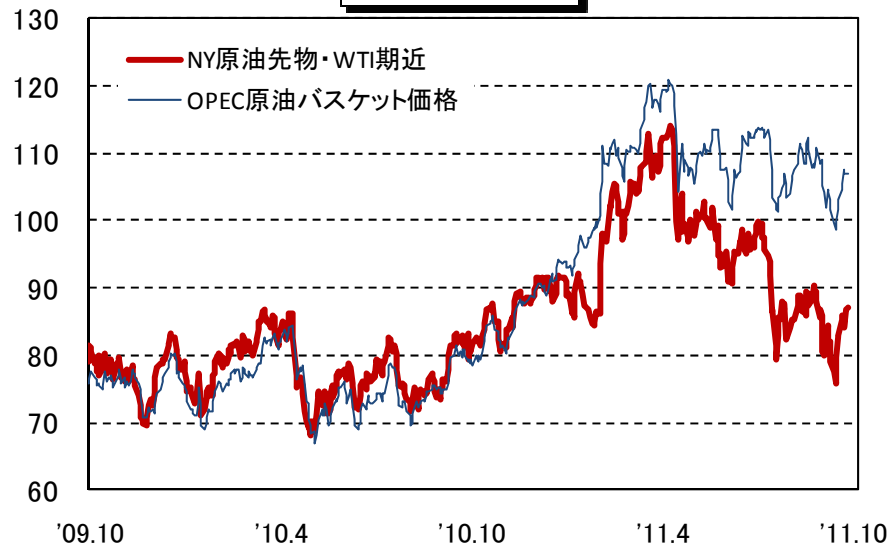
(資料) Bloombergより作成

- **ドル円相場**: 欧州財政懸念や株価の弱含みが続く中で、リスク回避的な円買いの動きが継続しており、9月中旬以降は1ドル＝76円台半ば～後半を中心としたボックス圏での推移となっている。
- **ユーロ円相場**: 欧州財政懸念が継続する中でユーロの下落が続いており、3日のユーロ圏財務相会合でギリシャ追加支援の決定が先延ばしされた直後には1ユーロ＝100円台と10年ぶりのユーロ安水準となった。しかし、10月中旬に独仏首脳会議での銀行資本増強計画や欧州委員会による経済安定計画の策定、ユーロ圏による欧州金融安定ファシリティー(EFSF)の拡充案の採択などの各種支援策が示されたため、一時1ユーロ＝106円台まで値を戻している。

原油：直近は欧州財政懸念の後退で上昇

(ドル/バレル)

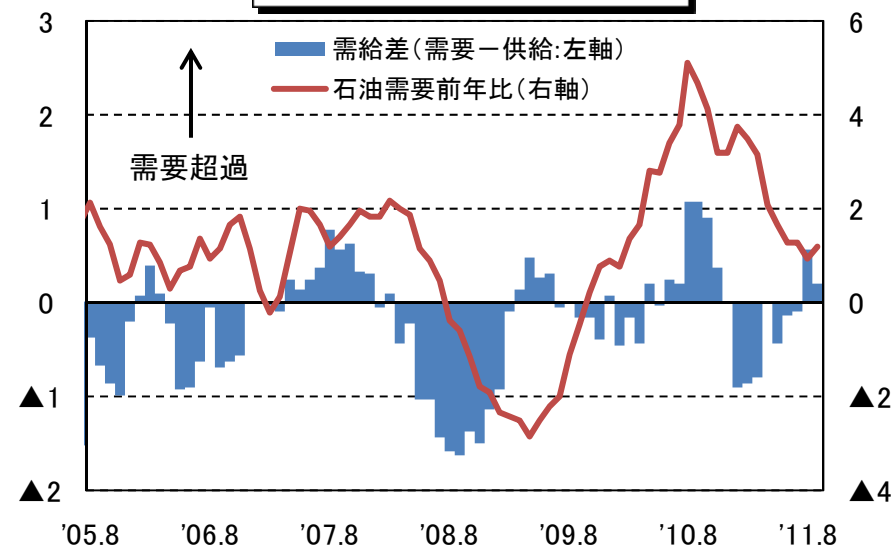
国際原油市況



(資料) Bloombergより作成

(百万バレル)





















石油需給(3ヵ月移動平均)



(資料) Bloombergより作成

- 原油先物(ニューヨーク市場・WTI期近): 欧州財政懸念が高まった10月上旬には、1バレル=75ドル台まで下落する場面もあった。欧州財政懸念が後退した10月中旬には、1バレル=85ドル前後での推移となっている。
- 米エネルギー情報局(EIA): 9月のエネルギー見通しで、11年のWTI期近平均価格を1バレル=92.36ドルに下方修正した。また、12年の同価格を1バレル=88.00ドルに下方修正した。

政府・日銀の景気判断：日銀が上方修正

年 月		政府月例経済報告		日銀金融経済月報	
2010年	11月		景気は、このところ足踏み状態となっている。また、失業率が高水準にあるなど厳しい状況にある。		わが国の景気は、緩やかに回復しつつあるものの、改善の動きに <u>一服感がみられる</u> 。
	12月		景気は、このところ足踏み状態となっている。また、失業率が高水準にあるなど厳しい状況にある。		わが国の景気は、緩やかに回復しつつあるものの、改善の動きに <u>一服感がみられる</u> 。
2011年	1月		景気は、足踏み状態にあるが、 <u>一部に持ち直しに向けた動きがみられる</u> 。		わが国の景気は、緩やかに回復しつつあるものの、改善の動きに <u>一服感がみられる</u> 。
	2月		景気は、持ち直しに向けた動きがみられ、 <u>足踏み状態を脱しつつある</u> 。ただし、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。		わが国の景気は、 <u>改善テンポの鈍化した状態から徐々に脱しつつある</u> 。
	3月		景気は、持ち直しに転じているが、 <u>自立性は弱く、東北地方太平洋沖地震の影響が懸念される</u> 。また、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。		わが国の景気は、 <u>改善テンポの鈍化した状態から脱しつつある</u> 。
	4月		景気は、持ち直していたが、 <u>東日本大震災により、このところ弱い動きとなっている</u> 。また、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。		わが国の経済をみると、 <u>震災の影響により、生産面を中心に下押し圧力の強い状態にある</u> 。
	5月		景気は、東日本大震災の影響により、このところ弱い動きとなっている。また、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。		わが国の経済をみると、震災の影響により、生産面を中心に下押し圧力の強い状態にある。
	6月		景気は、東日本大震災の影響により、 <u>依然として厳しい状況にあるなかで、このところ上向きの動きがみられる</u> 。		わが国の経済をみると、震災の影響により、生産面を中心に下押し圧力が続いているが、 <u>持ち直しの動きもみられている</u> 。
	7月		景気は、東日本大震災の影響により、依然として厳しい状況にあるなかで、このところ上向きの動きがみられる。		わが国の経済をみると、震災による供給面の制約が <u>和らぐ中で、持ち直している</u> 。
	8月		景気は、東日本大震災の影響により、 <u>依然として厳しい状況にあるものの、持ち直している</u> 。		わが国の経済をみると、震災による供給面の制約が <u>和らぐ中で、着実に持ち直している</u> 。
	9月		景気は、東日本大震災の影響により、依然として厳しい状況にあるものの、持ち直している。		わが国の経済をみると、震災による供給面の制約が <u>ほぼ解消する中で、着実に持ち直してきている</u> 。
	10月		景気は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるなかで、 <u>引き続き持ち直しているものの、そのテンポは緩やかになっている</u> 。		わが国の経済をみると、 <u>持ち直しの動きが続いている</u> 。

(資料)内閣府「月例経済報告」、日銀「金融経済月報」より農中総研作成 (注)矢印は景気判断の方向を示す

- 政府:10月の景気判断を「テンポは緩やかになっている」と6ヶ月ぶりに下方修正した。
- 日銀:10月の景気判断を「持ち直しの動きが続いている」と5ヶ月連続で上方修正した。

内外金融市場データ

	長期金利			短期金利				外国為替			国内株価指数		海外株価指数				海外金利			その他			
	新発 10年 国債 利回	償先 10年物 中心 限月	金利 スワップ レート 5年物 (円-円) 仲値	無担保 コール 翌日物	TIBOR ユーロ 円 3ヶ月	LIBOR 円 3ヶ月	TIBOR ユーロ 円 6ヶ月	金利 先物 (利回) 中心 限月	ドル円 スポット レート 東京 17:00 現在	ユーロ ドル スポット レート	ユーロ円 スポット レート 東京 17:00 現在	日経 平均 株価 225	TOPIX 終値	米国 NYダウ 工業株 30	米国 ナスダック 総合	ス톡ス 欧州 600	中国 上海総合	米国 財務省 証券 10年物 国債 利回	LIBOR ドル 3ヵ月	独国 10年物 国債 利回	NY 金 先物 期近	NY 原油 先物 WTI 期近	OPEC 原油 バス ケット 価格
11/08/22	0.985	142.77	0.419	0.082	0.3286	0.192	0.434	0.275	76.75	1.436	110.60	8,628.13	742.84	10,854.65	2,345.38	224.90	2,515.86	2.106	0.308	2.102	1,891.9	84.12	103.84
11/08/23	1.015	142.55	0.435	0.082	0.3286	0.192	0.434	0.285	76.65	1.444	110.87	8,733.01	750.39	11,176.76	2,446.06	226.63	2,554.02	2.153	0.312	2.128	1,861.3	85.44	105.91
11/08/24	1.010	142.65	0.430	0.087	0.3286	0.193	0.434	0.285	76.64	1.441	110.33	8,639.61	742.24	11,320.71	2,467.69	229.79	2,541.09	2.299	0.314	2.208	1,757.3	85.16	106.53
11/08/25	1.040	142.41	0.451	0.078	0.3286	0.193	0.434	0.295	77.02	1.438	111.33	8,772.36	751.82	11,149.82	2,419.63	227.07	2,615.26	2.229	0.319	2.186	1,763.2	85.30	107.61
11/08/26	1.035	142.31	0.455	0.076	0.3286	0.193	0.434	0.295	77.05	1.450	111.17	8,797.78	756.07	11,284.54	2,479.85	225.52	2,612.19	2.190	0.323	2.157	1,797.3	85.37	107.52
11/08/29	1.020	142.56	0.444	0.079	0.3286	休場	0.434	0.300	76.65	1.451	111.36	8,851.35	758.83	11,539.25	2,562.11	228.28	2,576.41	2.256	休場	2.227	1,791.6	87.27	108.36
11/08/30	1.015	142.48	0.452	0.078	0.3286	0.193	0.434	0.305	76.70	1.444	111.08	8,953.90	767.30	11,559.95	2,576.11	230.64	2,566.60	2.177	0.326	2.153	1,829.8	88.90	109.48
11/08/31	1.030	142.41	0.458	0.075	0.3286	0.193	0.434	0.310	76.58	1.437	110.80	8,955.20	770.60	11,613.53	2,579.46	237.43	2,567.34	2.223	0.327	2.219	1,831.7	88.81	111.40
11/09/01	1.045	142.13	0.479	0.080	0.3286	0.193	0.434	0.315	76.92	1.426	110.01	9,060.80	778.28	11,493.57	2,546.04	238.93	2,556.04	2.130	0.329	2.145	1,829.1	88.93	111.21
11/09/02	1.055	142.29	0.469	0.082	0.3286	0.193	0.434	0.315	76.82	1.421	109.34	8,950.74	769.78	11,240.26	2,480.33	233.11	2,528.28	1.986	0.331	2.008	1,876.9	86.45	110.37
11/09/05	1.015	142.79	0.445	0.078	0.3286	0.193	0.434	0.310	76.81	1.410	108.64	8,784.46	755.82	休場	休場	223.45	2,478.74	1.986	0.333	1.847	休場	休場	108.42
11/09/06	0.985	143.06	0.435	0.085	0.3286	0.193	0.434	0.305	76.75	1.400	108.31	8,590.57	741.20	11,139.30	2,473.83	221.98	2,470.52	1.984	0.336	1.848	1,873.3	86.02	108.32
11/09/07	1.005	142.78	0.449	0.086	0.3286	0.193	0.434	0.315	77.24	1.410	108.78	8,763.41	753.63	11,414.86	2,548.94	228.84	2,516.09	2.043	0.337	1.907	1,817.6	89.34	111.33
11/09/08	1.005	142.61	0.458	0.081	0.3286	0.194	0.434	0.315	77.41	1.388	108.85	8,793.12	757.41	11,295.81	2,529.14	230.47	2,498.94	1.979	0.337	1.870	1,857.5	89.05	112.15
11/09/09	1.000	142.51	0.454	0.081	0.3286	0.194	0.434	0.315	77.55	1.366	107.65	8,737.66	755.70	10,992.13	2,467.99	224.59	2,497.75	1.918	0.338	1.772	1,859.5	87.24	110.40
11/09/12	0.995	142.65	0.452	0.085	0.3286	0.194	0.434	0.320	76.86	1.368	104.24	8,535.67	741.26	11,061.12	2,495.09	218.93	休場	1.948	0.343	1.743	1,813.3	88.19	107.86
11/09/13	0.995	142.57	0.455	0.077	0.3286	0.194	0.434	0.320	76.96	1.368	104.55	8,616.55	749.82	11,105.85	2,532.15	220.87	2,471.31	1.991	0.347	1.794	1,830.1	90.21	108.42
11/09/14	0.990	142.71	0.449	0.077	0.3286	0.194	0.434	0.325	76.91	1.376	105.04	8,518.57	741.69	11,246.73	2,572.55	224.17	2,484.83	1.984	0.349	1.878	1,826.5	88.91	107.91
11/09/15	0.990	142.70	0.448	0.081	0.3286	0.194	0.434	0.315	76.72	1.388	105.62	8,668.86	751.76	11,433.18	2,607.07	228.69	2,479.05	2.082	0.350	1.929	1,781.4	89.40	109.58
11/09/16	1.005	142.52	0.455	0.078	0.3286	0.194	0.434	0.305	76.77	1.380	107.41	8,664.16	768.13	11,509.09	2,622.31	230.16	2,482.34	2.048	0.351	1.863	1,814.7	87.96	110.69
11/09/19	休場	休場	休場	休場	休場	0.194	休場	休場	休場	1.369	休場	休場	休場	11,401.01	2,612.83	224.96	2,437.80	1.951	0.353	1.800	1,778.9	85.70	108.68
11/09/20	0.990	142.73	0.444	0.080	0.3293	0.194	0.434	0.300	76.54	1.370	104.62	8,721.24	755.04	11,408.66	2,590.24	229.10	2,447.76	1.939	0.355	1.791	1,809.1	86.89	108.29
11/09/21	0.985	142.73	0.448	0.080	0.3293	0.194	0.434	0.300	76.35	1.357	104.41	8,741.16	757.13	11,124.84	2,538.19	225.33	2,512.96	1.858	0.356	1.772	1,808.1	85.92	108.99
11/09/22	0.980	142.66	0.454	0.081	0.3293	0.194	0.434	0.310	76.44	1.347	103.38	8,560.26	744.54	10,733.83	2,455.67	214.89	2,443.06	1.718	0.358	1.674	1,741.7	80.51	105.11
11/09/23	休場	休場	休場	休場	休場	0.194	休場	休場	休場	1.350	休場	休場	休場	10,771.48	2,483.23	216.19	2,433.16	1.833	0.360	1.747	1,639.8	79.85	104.37
11/09/26	0.975	142.72	0.450	0.079	0.3293	0.194	0.434	0.305	76.51	1.353	102.68	8,374.13	728.85	11,043.86	2,516.69	220.28	2,393.18	1.900	0.363	1.829	1,594.8	80.24	101.81
11/09/27	0.995	142.48	0.465	0.074	0.3293	0.194	0.434	0.315	76.40	1.359	103.22	8,609.95	748.55	11,190.69	2,546.83	229.91	2,415.05	1.971	0.365	1.962	1,652.5	84.45	104.53
11/09/28	1.000	142.45	0.467	0.078	0.3293	0.194	0.434	0.310	76.43	1.354	104.24	8,615.65	754.07	11,101.90	2,491.58	227.39	2,392.06	1.980	0.369	2.011	1,618.1	81.21	104.34
11/09/29	1.000	142.48	0.465	0.083	0.3293	0.194	0.434	0.315	76.48	1.360	104.46	8,701.23	762.30	11,153.98	2,480.76	228.90	2,365.34	1.996	0.372	2.007	1,617.3	82.14	103.11
11/09/30	1.020	142.23	0.486	0.075	0.3293	0.194	0.434	0.315	76.70	1.339	103.75	8,700.29	761.17	10,913.38	2,415.40	226.18	2,359.22	1.915	0.374	1.887	1,622.3	79.20	101.57
11/10/03	1.015	142.27	0.479	0.081	0.3293	0.194	0.434	0.315	76.92	1.318	102.74	8,545.48	747.11	10,655.30	2,335.83	223.62	休場	1.756	0.378	1.815	1,657.7	77.61	99.65
11/10/04	0.985	142.54	0.463	0.083	0.3293	0.194	0.434	0.320	76.68	1.335	100.90	8,456.12	736.18	10,808.71	2,404.82	217.46	休場	1.821	0.381	1.726	1,616.0	75.67	98.59
11/10/05	0.970	142.73	0.452	0.078	0.3293	0.194	0.434	0.320	76.67	1.335	101.96	8,382.98	726.25	10,939.95	2,460.51	224.15	休場	1.888	0.384	1.839	1,641.6	79.68	99.90
11/10/06	0.975	142.73	0.455	0.081	0.3293	0.194	0.434	0.320	76.74	1.344	102.35	8,522.02	736.86	11,123.33	2,506.82	230.27	休場	1.987	0.388	1.942	1,653.2	82.59	101.63
11/10/07	0.985	142.64	0.458	0.083	0.3293	0.194	0.434	0.320	76.65	1.338	103.06	8,605.62	741.55	11,103.12	2,479.35	231.99	休場	2.076	0.391	2.002	1,635.8	82.98	103.22
11/10/10	休場	休場	休場	休場	休場	0.194	休場	休場	休場	1.364	休場	休場	休場	11,433.18	2,566.05	235.94	2,344.79	2.076	0.394	2.083	1,670.8	85.41	104.67
11/10/11	0.990	142.48	0.465	0.082	0.3293	0.194	0.434	0.320	76.70	1.364	104.60	8,773.68	755.00	11,416.30	2,583.03	235.28	2,348.52	2.150	0.398	2.089	1,661.0	85.81	105.61
11/10/12	0.995	142.48	0.462	0.095	0.3293	0.194	0.434	0.325	76.65	1.379	104.93	8,738.90	753.44	11,518.85	2,604.73	239.16	2,420.00	2.210	0.401	2.189	1,682.6	85.57	107.68
11/10/13	1.020	142.24	0.475	0.090	0.3293	0.194	0.434	0.325	77.14	1.378	106.53	8,823.25	758.83	11,478.13	2,620.24	236.53	2,438.79	2.183	0.403	2.105	1,668.5	84.23	107.05
11/10/14	1.015	142.19	0.476	0.077	0.3293	0.195	0.434	0.325	76.98	1.388	105.99	8,747.96	748.81	11,644.49	2,667.85	238.51	2,431.37	2.248	0.405	2.199	1,683.0	86.80	109.01
11/10/17	1.020	142.17	0.483	0.077	0.3293	0.195	0.434	0.330	77.43	1.374	107.57												

(資料)Bloombergより農中総研作成



農林中金総合研究所

無断転載を禁じます。本資料は情報提供のみを目的に作成されたものです。投資のご判断等のご自身の責任でお願いいたします。

©2011 Norinchukin Research Institute Co., Ltd

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12

(株)農林中金総合研究所 調査第二部

TEL03-3233-7751 terabayashi@nochuri.co.jp